

## ～平成31年度の主な取り組み～

### やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまちをめざして（福祉・保健）

#### 。高齢者が安心して暮らせる見守り体制の構築

民間事業者の協力を得て見守り活動を行う「高齢者等見守りネットワーク事業」を開始し、高齢者への見守りを強化しました。



協力事業者登録証交付式

#### 。屋根の雪下ろしなどに対する助成

高齢者や障がいのある方などの世帯を対象に、事業者が実施した屋根の雪下ろしなどに対する費用の一部を助成する制度を始めました。



### 生きがいと誇りを持ち豊かな心を育むまちをめざして（教育・文化）

#### 。文化芸術の振興

第3回飛驒高山文化芸術祭こだま〜れ2019を開催し、市内全域を舞台に年間を通じて様々な文化芸術イベントを開催しました。



オープニングセレモニー

#### 。スポーツの振興

次世代を担う子どもたちが将来への夢や希望を育めるように子ども夢創造事業（車いすラグビーなど）を実施しました。



車いすラグビー体験会

#### 。小中学校の教育環境整備

夏場の熱中症予防等のために小中学校普通教室などの空調整備を行いました。

### 魅力と活力にあふれるまちをめざして（産業・労働）

#### 。高山祭屋台の特別曳き揃え

新元号制定記念イベントとして、高山祭屋台の特別曳き揃えを実施しました。



#### 。中心市街地の賑わいの創出

中心市街地の回遊性向上のために宮川人道橋（行神橋）を整備しました。



行神橋完成式典

#### 。有害鳥獣の捕獲技術者支援

新たに狩猟免許を取得された方に、免許の取得費用の一部を助成する制度を始めました。

### 安全で安心して快適に住めるまちをめざして（基盤・安全）

#### 。災害への備え

スポットクーラーや段ボールベッドなどの災害対応備品の充実のほか、避難所のテレビ視聴環境整備をしました。

#### 。消防団の技術力や士気の向上

県消防操法大会が30年ぶりに高山市で開催され、消防団員の消防技術向上と士気の高揚を図りました。



県操法大会

#### 。公共交通による周遊性の向上

観光客の利便性や回遊性の向上、



匠バス

市街地中心部への車両流入抑制を図るために、観光特化型バス（匠バス）を整備しました。

### 環境と調和した地球にやさしいまちをめざして（環境・景観）

#### 。中部山岳国立公園等の活性化

五色ヶ原の森新ルート「ゴスワラコース」の開設のほか、飛驒山脈ジオパーク構想や白山ユネスコエコパークの普及啓発などに取り組み、自然公園の保護と適正な利用を進めました。



五色ヶ原の森新ルート「ゴスワラコース」

#### 。良好な景観の創出

高山にふさわしい景観を創出するために、宮川朝市通りや駅前中央通りの修景整備のほか、駐車場の周囲に塀を設置するなど、景観整備を進めました。

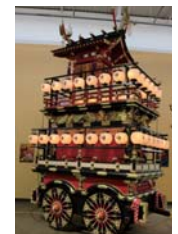


宮川朝市通り

### みんなで作る持続可能なまちをめざして（協働・行政）

#### 。姉妹・友好都市との交流

高山市とデンバー市（アメリカ）の提携60周年を記念した事業として、昭和39年に寄贈した高山祭の屋台模型の修繕を、高山工業高校の生徒などの協力を得て実施しました。



修繕した屋台模型

#### 。若者を中心とした活動拠点の整備

次代を担う若者がまちなかに集まり、様々な活動を通じて飛驒高山への誇りと愛着を育むとともに、地域全体の活性化や持続可能なまちづくりに繋げるために「村半」若者等活動事務所（下二之町）を整備しました。



村半